

組織の目標設定シート(行政経営Aシート)

組織	道路整備課
職	課長
氏名	鈴木 裕司

組織の使命・役割	何のために我が組織が存在するのか、我が組織が果たすべき使命・役割は何か
<p>県が管理する国道、県道において、道路利用者に安全・安心で快適な道路を提供するため、安全対策及び災害に強い道づくりを進めるとともに、道路環境の改善を図る。</p>	



組織の目標	使命・役割を果たす上で、我が組織が目指すゴール(成果)は何か、その目標値はどのような水準か
(定性的目標)	何をどのような状態にしたいか
<p>① 災害発生時において、救急・救援活動や物資の輸送を確保する緊急輸送道路の防災対策を実施する。</p> <p>② 県管理道路において、歩行・自転車走行の快適性や安全性を確保するため、歩道・自動車走行空間の整備をする。</p> <p>③ 安全で円滑な冬期交通の確保を図る。</p> <p>④ 「橋りょう長寿命化事業」において、損傷がある橋梁を計画的にこまめな補修を行うことで、橋梁の長寿命化とライフサイクルコストの縮減、維持・更新費の平準化を図る。</p> <p>⑤ 良好な道路景観を創出し、本県を訪れる観光客をもてなすため、地域活動団体と行政が連携して道路美化活動を行う。</p>	

(定量的目標)	具体的な指標、目標値を設定する				
目標とする成果指標	現行値	年(度)	目標値	年(度)	目標値の設定根拠(他県との比較など)
① 災害時ネットワーク確保率	93 %	H28 年度末	100 %	H36 年度末	緊急輸送道路上の橋梁の耐震補強及び法面对策箇所を対象
② 歩行者・自転車利用者の道路利用満足度	3.1/5 点	H28 年度末	満足度の向上を図る		5段階のアンケート調査
③ 橋梁の長寿命化に係る補修橋梁数	292/579 橋	H28 年度末	579/579 橋	H30 年度末	損傷の著しい15m未満の橋梁及び軽微な損傷が生じており劣化進行が予測される15m以上の橋梁を対象
④「いしかわ我がまちアドプト制度」道路美化活動団体認定数	40 団体	H28 年度末	制度の活用拡大を図る		道路の清掃・美化活動を行う地域活動団体を対象



29年度に重点的に取り組むべき課題	左記の具体的な内容を記載する
① 緊急輸送道路上の橋梁の橋脚補強の推進	交通量や健全性等による客観的評価から橋脚補強の優先順位を決定し、順次、補強対策を進める。
緊急輸送道路上の法面对策の推進	危険箇所へ落石防護柵工、法枠工などの安全対策を進める。
② 歩行空間及び自転車走行区間の整備	通学路等の交通安全対策を進める。
③ 積雪等の情報提供	雪情報ホームページ「石川の雪みちナビ」により積雪等の情報提供を行う。
④ 橋梁の補修	白濁橋などにおいて橋梁補修を進める。
⑤ きめ細かな道路美化活動の推進	交通拠点や幹線道路で花植え、清掃活動を行う。